

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年12月 日

協議会名: 豊川市交通協議会

評価対象事業名: 陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
【補助対象となる事業者名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】	A・B・C評価 【計画に基づく事業が適切に実施されたかを記載。計画どおり実施されなかった場合には、理由等記載】	A・B・C評価 【計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、目標ごとに記載。目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上記載】	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載
【豊鉄バス】 ゆうあいの里八幡線	ゆうあいの里～ゆうあいの里 ゆうあいの里～イオンモール豊川 主に豊川特別支援学校への通学や豊川市民病院等への通院に利用されている路線。		A 計画どおり実施	利用者目標:11,000人/年(R6.10～R7.9) 利用者実績:12,356人/年(R6.10～R7.9) 達成状況:達成 収支率目標:6.0%(R6.4～R7.3) 収支率実績:9.0%(R6.4～R7.3) 達成状況:達成 行政負担額目標:19,154千円(R6.4～R7.3) 行政負担額実績:20,100千円(R6.4～R7.3) 達成状況:未達 ・令和3年10月の路線再編により、旧・ゆうあいの里小坂井線の姫街道以北のルートを継承したことや、令和5年3月の大型商業施設への延伸により、利用者数目標と収支率目標を達成。 ・令和3年10月の路線再編により、走行距離が増加したため、行政負担額目標は未達。	新規利用促進策の検討・実施。 沿線市町で連携し導入支援を行った、豊鉄バス全線への交通系ICカードについて周知活動を継続。 令和5年10月実施のアンケート調査結果を分析し、改善策を検討。
【豊鉄タクシー】 千両三上線	上千両集会所～三上地区市民館 上千両集会所～豊川駅前 主に鉄道へ乗り継いでの通院や買い物に利用されている路線。	・東三河地域で連携し、夏休み小学生50円バスや公共交通フェスタ、公共交通を使ったポスターコンテストなど、地域間幹線系統(豊鉄バス)の利用促進策を実施。 ・バスの利便性向上のため、令和7年3月から豊鉄バス及び豊鉄バスが運行するコミュニティバスに交通系ICカードを導入。また、豊鉄タクシーが運行するコミュニティバスにはキャッシュレス決済を導入。	A 計画どおり実施	利用者目標:13,000人/年(R6.10～R7.9) 利用者実績:12,243人/年(R6.10～R7.9) 達成状況:未達 収支率目標:14.8%(R6.4～R7.3) 収支率実績:15.4%(R6.4～R7.3) 達成状況:達成 行政負担額目標:13,196千円(R6.4～R7.3) 行政負担額実績:12,460千円(R6.4～R7.3) 達成状況:達成 ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う利用者回復の遅れにより、利用者数目標と収支率目標は未達。 ・運行経費の増加率が想定を下回ったため、行政負担額目標は達成。	新規利用促進策の検討・実施。 令和7年4月に東部小学校区地区市民館の再編に合わせて見直した路線について利用促進策を検討。 利便性向上のためスマートフォン決済の導入を検討。 令和5年10月実施のアンケート調査結果を分析し、改善策を検討。
【豊鉄タクシー】 小坂井線	市役所～西小坂井駅 豊川市民病院～西小坂井駅 主に豊川市民病院への通院、ドミニーやクックマートへの買い物に利用されている路線。	・交通結節点である国府駅バス停にベンチを増設し、豊川市民病院バス停に風よけを設置。 ・バス乗り方教室を開催し、バスの利用方法やモデルコースなどを説明し乗車体験を実施。高齢者福祉部局と連携したものを2回、単独では3回開催した。 ・都市整備と一体的な施策を展開できるよう総合交通戦略の策定作業を進めた。	A 計画どおり実施	利用者目標:12,000人/年(R6.10～R7.9) 利用者実績:9,055人/年(R6.10～R7.9) 達成状況:未達 収支率目標:12.8%(R6.4～R7.3) 収支率実績:10.8%(R6.4～R7.3) 達成状況:未達 行政負担額目標:12,371千円(R6.4～R7.3) 行政負担額実績:11,941千円(R6.4～R7.3) 達成状況:達成 ・令和3年10月の路線再編により、西小坂井駅～市役所区間を増便して利用者の新規獲得を図ったものの、現・ゆうあいの里八幡線に継承した姫街道以北の利用者が純減となったことで、利用者数目標及び収支率目標は未達。 ・令和5年3月の大型商業施設への延伸による路線見直しで便数を調整したことにより運行経費を削減したため行政負担額目標は達成。	新規利用促進策の検討・実施。 利便性向上のためスマートフォン決済の導入を検討。 令和5年10月実施のアンケート調査結果を分析し、改善策を検討。
【豊鉄タクシー】 音羽線	グリーンヒル音羽～イオンモール豊川 主にヤマナカ(スーパー)への買い物や堀内クリニックへの通院に利用されている路線。		A 計画どおり実施	利用者目標:12,500人/年(R6.10～R7.9) 利用者実績:10,058人/年(R6.10～R7.9) 達成状況:未達 収支率目標:11.1%(R6.4～R7.3) 収支率実績:11.2%(R6.4～R7.3) 達成状況:達成 行政負担額目標:13,292千円(R6.4～R7.3) 行政負担額実績:12,630千円(R6.4～R7.3) 達成状況:達成 ・令和5年3月の大型商業施設への延伸により、足元における利用者数は増加傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う利用者回復の遅れにより、利用者数目標は未達。 ・令和3年10月の路線再編により、利用の少ない区間の運行を廃止し、運行経費を削減したため、収支率目標及び行政負担額目標は達成。	新規利用促進策の検討・実施。 利便性向上のためスマートフォン決済の導入を検討。 令和5年10月実施のアンケート調査結果を分析し、改善策を検討。
【豊鉄タクシー】 御津線	あかね児童館～イオンモール豊川 主に豊川市民病院への通院に利用されている路線。		A 計画どおり実施	利用者目標:9,000人/年(R6.10～R7.9) 利用者実績:7,188人/年(R6.10～R7.9) 達成状況:未達 収支率目標:7.7%(R6.4～R7.3) 収支率実績:7.6%(R6.4～R7.3) 達成状況:未達 行政負担額目標:14,760千円(R6.4～R7.3) 行政負担額実績:12,546千円(R6.4～R7.3) 達成状況:達成 ・令和5年3月の大型商業施設への延伸により、足元における利用者数は増加傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う利用者回復の遅れにより、利用者数目標と収支率目標は未達。 ・令和3年10月の路線再編により、利用の少ない時間帯の運行を廃止し、運行経費を削減したため、行政負担額目標は達成。	新規利用促進策の検討・実施。 利便性向上のためスマートフォン決済の導入を検討。 バスがあまり利用されていない地域(西方地区・大草地区)があるため、令和5年10月実施のアンケート調査結果の分析や地元意見を踏まえて改善策を検討。
【豊鉄タクシー】 一宮地区地域路線	いかまい館～いかまい館 <東回り><中回り><西回り> 主にいかまい館の温浴施設目的で利用されている路線。		A 計画どおり実施	利用者目標:5,500人/年(R6.10～R7.9) 利用者実績:3,381人/年(R6.10～R7.9) 達成状況:未達 収支率目標:9.9%(R6.4～R7.3) 収支率実績:7.1%(R6.4～R7.3) 達成状況:未達 行政負担額目標:9,271千円(R6.4～R7.3) 行政負担額実績:9,009千円(R6.4～R7.3) 達成状況:達成 ・令和5年3月に地元要望のバス停(柿木平)を新設したものの、複数のバス停で定期利用者がバスを利用しなくなったため、利用者数目標及び収支率目標は未達。 ・令和3年10月の路線再編により、利用の少ない区間の運行を廃止し、運行経費を削減したため、行政負担額目標は達成。	新規利用促進策の検討・実施。 利便性向上のためスマートフォン決済の導入を検討。 多くの地域でバスがあまり利用されていないため、令和5年10月実施のアンケート調査結果の分析や地元意見を踏まえて改善策を検討。